



# 明日から使える！ 初めての通所リハ実践研修会

開催日：令和6年12月14日（土）15日（日）

会場：オンライン開催

参加者数：27名

## 研修認定委員会より

本研修会では、まず介護保険サービス全体の概要を知っていただき、そこから通所リハに求められる機能・役割についての理解を深め、各種加算の概要について、協会会員施設の取り組みを交えご紹介致しました。

グループワークでは、自事業所や個人の課題について整理し、明日からの活動に活かせるようにディスカッションが行われました。

通所リハ事業所や介護保険領域での経験が浅い方を対象としていますので、これから通所リハで働く予定を考えている方は、本セミナーをご活用ください。

一般社団法人 全国デイ・ケア協会 主催

明日から使える！

初めての  
通所リハ  
実践  
研修会



基本を  
理解し  
取り組もう

Web開催

通所リハビリテーションでの経験が少ないリハ専門職や相談員、管理者等を対象に、介護保険サービスの基本や通所リハの機能や役割（概論）を学ぶことができます。また、加えて実践編として、全国デイ・ケア協会会員施設（介護老人保健施設の通所リハ、医療外来リハ併用の通所リハ）の取り組みを例に、新規相談から利用までの流れや各種加算の概要を交え、支援の実践について学ぶことができます。さらに、グループワークにて参加者自身や所属する自事業所の課題を整理し、質の向上に寄与します。

開催日時 2024. 12.14 SAT - 15 SUN

参加定員 60名 \* 経験年数は  
問いません。

参加費  
当協会会員 8,000円(税込)

非会員 16,000円(税込)

\* 参加費用のお申込については、受講確認メールをご確認ください。

申込締切 12月1日(日)

【お問い合わせ】

一般社団法人 全国デイ・ケア協会  
E-mail [kenshu@day-care.jp](mailto:kenshu@day-care.jp)

申込方法

・申込フォーム（QRコード）より必要事項をご入力いただくか、協会HPよりお申込みください。

申込フォーム →

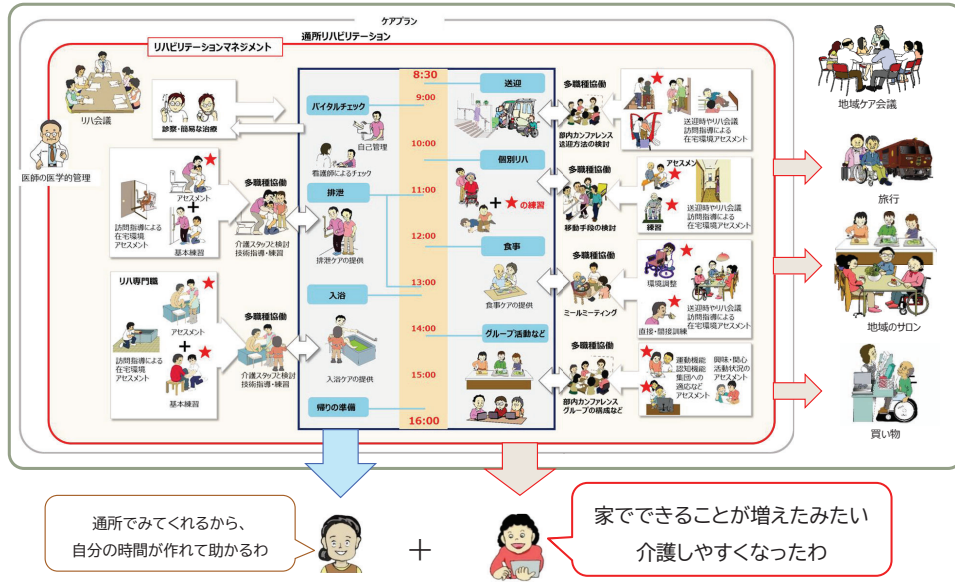


<https://day-care.jp/#kenshu-news>

・仮受付メールを返信します。メールが届かない場合にはお問い合わせください。※ 携帯 (@docomo.ne.jp 等) へは配信できないことがあります。

・仮受付メール配信後、一週間以内に受講番号を記載した受講確認メールを返信いたします。

# 通所リハ・通所介護の違いは？



Copyright © Japan Association for Day Care. All Rights Reserved.

# 通所リハは在宅療養者を支援していることを再認識する

とにかく自宅に出向き、目的に応じて対応

## 居宅訪問

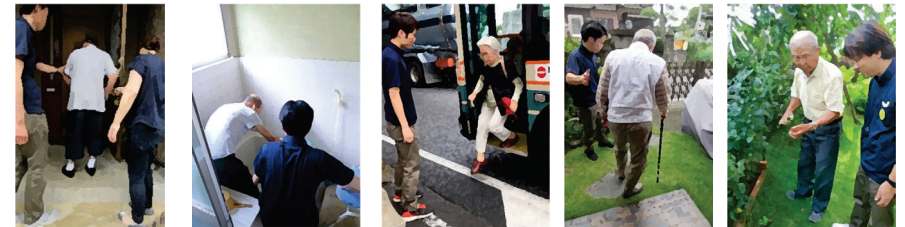
1回で完結できる評価や福祉用具・介助指導等の提案が必要な場合

## 生活行為向上リハビリテーション訪問

通所リハで練習した内容を、自宅環境で複数回評価が必要な場合

## 訪問リハ

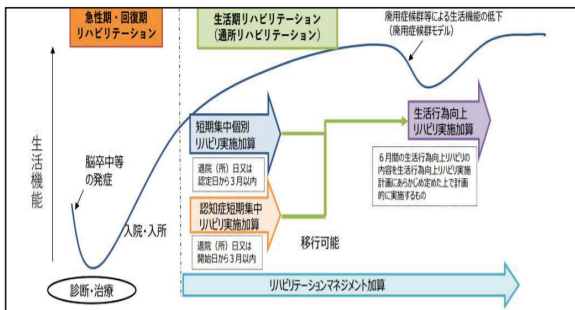
自宅での積極的かつ継続的な練習が必要な場合



# 短期集中個別リハビリテーション実施加算（110単位/日）

## 目的

退院・退所間もない利用者の心身機能を回復するための集中的なリハを個別に実施する



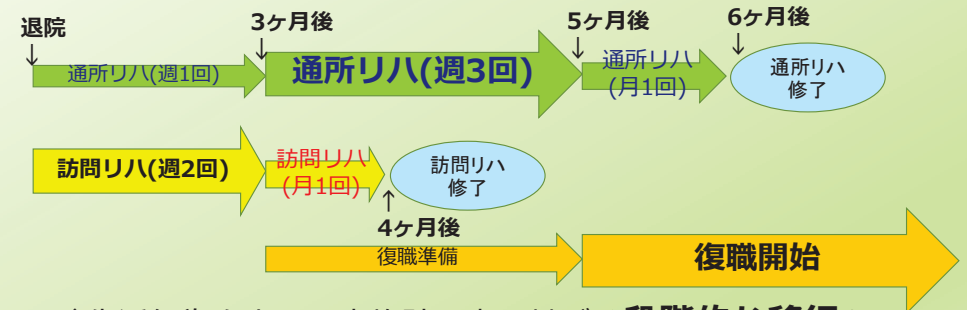
参考：社保審一介護給付費分科会第188回（R2.10.15）資料3 <https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000683012.pdf>

## 留意事項

- 医師、または医師の指示を受けたリハ専門職が、心身機能を回復するための、個別リハを提供
- 週2回以上利用が必要  
3か月間1日40分以上個別リハ
- 起算日  
退院日・退所日または認定日  
診療所からの退院、特養・介護医療院からの退所含

# ◎事例 訪問リハとの生活行為向上リハの共同

## 運用状況イメージ図



⇒生活行為向上リハ実施計画書に基づく段階的な移行をリハ開始時からCM・ご利用者、家族にイメージ付け(訪問→通所→卒業の流れ)を行い運用した。